

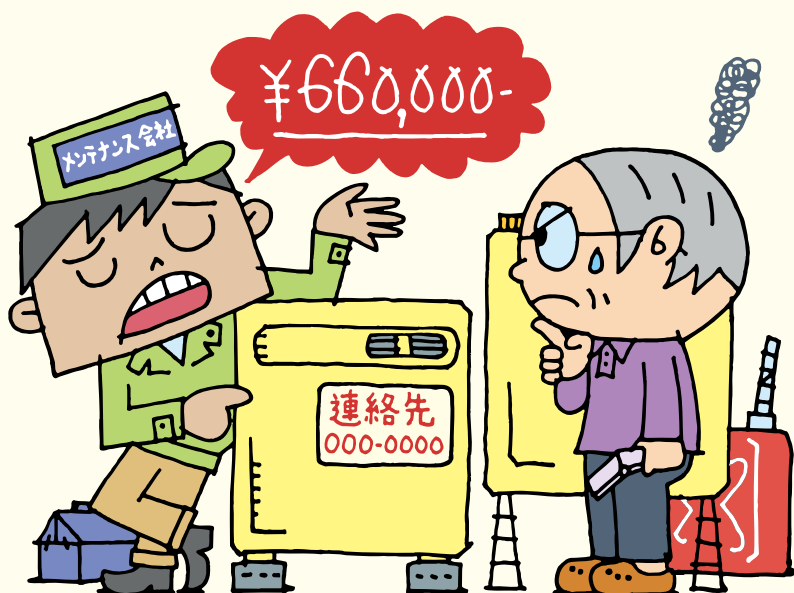
# 見守り 新鮮情報

## 第90号

円で電気温水器を設置する契約をしてしまったが、冷静になって考えてみると、**設置業者でもない業者のシールが張られていた**ことも不審だ。

(60歳代 男性)

石油給湯機が故障した。いつの間にか**メンテナンス業者のシールが張られていた**ので、電話して来てもらったが、**状況も聞かず、点検もせずに**、これはもう駄目だからと**電気のタイプに替えるよう**勧めてきた。言われるがままに約66万



# 石油給湯機に、勝手に点検業者のシールが張られていた!

■平成22年2月 ■中国地方



## ひとこと助言

だまされないで



見守るくん

- 敷地内の石油給湯機に連絡先を記したシールを張っておき、連絡してきた人に高額な修理や買い替えを勧めるといいう手口です。知らぬ間に張られていることから、業者が無断で敷地に入り、シールを張ったものと思われます。
- 事例以外にも「シールの業者を設置業者と勘違いして連絡してしまった」「家の周りをうろついていた不審者が石油給湯機にシールを張っていた」といった相談が寄せられています。
- 多くのケースで「修理不能」「部品がない」などと説明していることから、主に電気温水器へ買い替えさせることが目的とみられます。
- 石油給湯機が故障したときは、取扱説明書やメーカーホームページにある修理連絡先などに問い合わせるようにしましょう。
- 心配なときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。